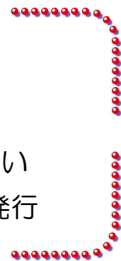




園 だ よ り 7 月 号

Y M C A 保育園ねがい
2022 年 7 月 1 日発行



「さあ、天まで届く塔のある町を建て、有名になろう」

創世記 11 章 4 節

子どもたちは、雨や雹、そして梅雨の晴れ間の陽ざしの中で目に見えて日々、成長しています。時には、涙をながしても、笑顔の中に、春のころには見られなかった、好奇心と自信が輝いています。

今月は「バベルの塔」のお話です。今も一部が残る、古代メソポタミアにあるジグuratという遺跡ではないかと言われています。聖書には、人類の文明が栄えてきた時、人々は神を恐れることを忘れ、高い建物を造ろうとしたと書かれています。神様はそんな人間の傲慢さを戒め、言葉を混乱させると、言葉が通じなくなった人々は建物を完成させることもできず、国中に散っていったと書かれています。そして、異なる言語で異なる文化が発展したのではないのでしょうか？今は、多様な文化を困難と思わず、今まで知らなかった世界に出会い、楽しむことで知恵を深めていきたいと思います。

はじめは明確な言語をもたない乳児が周りの言語を聞き、コミュニケーションを蓄積しています。聖書には言葉と存在の関係が深く記されていますが、私は乳児の言葉を使わないコミュニケーションが大好きです。行動にうそはないからです。

保育園は命の現場です。赤ちゃんが生まれ、入園し、育ちます。命を大切に、少しずつ自分のことを自分でできるようになり、いつの日か自分の思いをあらゆる方法で表現できるようになって、幸福な人生をおくれるのだと願っています。

(園長 今井 世都)

● 7月の行事予定 ●

- 7日(木) 身体測定(全園児)
- 12日(火) 園庭開放
ほっとするコーヒーやさん【中止】
- 15日(金) 山中湖キャンプ(一泊二日)(5歳児)
- 18日(月) 海の日
- 23日(土) スマイルファミリーデー
- 26日(火) 誕生会(幼児)
- 29日(金) 消火避難訓練

写真販売について

日々の保育の様子を写真でお伝えしておりますが、今年の分の写真販売も行っていますので、もうしばらく、楽しみにお待ちください。

絵本係より

保育園にある絵本にピンクと紫のテープを貼り、“乳児用”、“幼児用”と分類する作業を始めました。絵本をより選びやすくするなど、環境を整えていきます。子どもたちが絵本に親しめるようになるといいですね。

絵本は文字が読めるようになって、大人が子どもに読んで聞かせる本です。ご家庭でもできれば、絵本の読み聞かせの時間をつくってみてはいかがでしょうか。

幼児組の子どもたちが大切に育てているナスが実をつけました。水をやったり、花を観察したり、実がなると愛おしそうに触れる姿などがありました。今年は、豊作になるといいですね。



● 7月のクラス目標 ●

- 0歳)・清拭や沐浴を通して、保育者に清潔にしてもらう心地よさを感じて過ごす。
 - ・わらべ歌や手遊びを通して、保育者とのふれあい、やり取りを楽しむ。
- 1歳)・保育者と一緒に走ったり、寝転がったりして身体を動かし、伸び伸びと遊んで過ごす。
 - ・保育者と一緒に水に触れ、心地よさや面白さを感じて遊ぶ。
- 2歳)・保育者や友だちと共に過ごす中で保育者と一緒に自分の気持ちを伝えてみようとする。
 - ・水や泥の感触を楽しみながら、形を作ることや見立てることを楽しむ。

- 3歳)・汗をかいたり、汚れた衣服を自分で着脱したりしながら心地よく過ごす。
 - ・ダンゴムシ・カブトムシなど、色々な虫に触れたり観たりして、楽しむ。
- 4歳)・十分に水分補給や休息を取りながら健康に過ごす。
 - ・水を使った遊びに喜んで参加し、夏ならではの遊びを友だちと一緒に楽しんだり、開放感を味わったりする。
- 5歳)・思いを話し合っ、共感したり、ぶつけ合いながら、調整してみたり、友だちと関わりながら遊ぶ。
 - ・水遊びの約束を自分から守ろうとしながら友だちと一緒に楽しく過ごす。

